

事前伺い

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

茨城大学大学院 人文科学研究科 文化科学専攻

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 茨城大学
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 センモンイン 専門員・ ウノ 宇野 テルオ 照雄

電話番号 029-228-8009

（夜間） 029-228-8009

F A X 029-228-8019

e-mail uno@mx.ibaraki.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	4
3 既設大学等の状況	9
4 教員組織の状況	10
5 その他全般的事項	11

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 茨城大学

(2) 大学名

茨城大学 大学院人文科学研究科 文化科学専攻

(3) 大学の位置

〒310-8512
茨城県水戸市文京二丁目1番1号

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
人文科学研究科 文化科学専攻 修士(学術)	年 2	人 13	人 26	基礎となる学部名等 人文学部 人文コミュニケーション学科

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) 13	()	倍	
志願者数	(2) 15	()		
受験者数	(1) 13	()		
合格者数	(1) 12	()		
B 入学者数	(1) 12	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 0.92	()		

(注) 1 () 内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		備 考
	平成21年度	平成22年度	
1年次	[5] 12	[]	
2年次	[0] 0	[]	
計	[5] 12	[]	

(注) 1 [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [0] 0	計 [5] 12	[0%] 0%
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 12人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	(主な退学理由)		

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<人文科学研究科 文化科学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
大学院 共通科目	基盤養成科目	地球環境システム論Ⅰ	1・2		1							休講(21)：22年度開講		
		持続社会システム論Ⅰ	1・2		1									
		人間システム基礎論Ⅰ	1・2		1									
		学術英会話	1・2		2									
		学校教育基礎論	1・2		2									
		科学と倫理	1・2		2									
		学術情報リテラシー	1・2		1									
	研究 科目 共通 科目	基盤養成科目	人文社会科学基礎論Ⅰ	1		1								
			人文社会科学基礎論Ⅱ	1		1								
		キャリア 支援 科目	外国語	英語講読	1・2		2							
				英作文	1・2		2							
				英会話	1・2		2							
				ドイツ語表現法	1・2		2							
				フランス語表現法	1・2		2							
日本語	日本語表現法Ⅰ	1・2		2										
	日本語表現法Ⅱ	1・2		2										
インターンシップ	インターンシップ	1・2		2										
	実践的キャリアデザイン論	1・2		2										
高度情報処理	高度情報処理	1・2		2										
専 攻 科 目	基盤養成科目	専門基盤演習	1		2		4	2				平成21年3月31日准教授退職、平成21年4月1日准教授から教授への昇進による増減(21) 平成23年3月31日退職予定教授の追加増 平成21年4月1日講師から准教授への昇進による増減(21)		
		人間科学基盤演習	1		2		3	4						
		歴史・文化遺産基盤演習	1		2		5	3						
		文芸・思想基盤演習	1		2		12	5						
		言語科学基盤演習	1		2		10	3						
		異文化コミュニケーション基盤演習	1		2		3	3		1				
	メディア文化基盤演習	1		2		5	3		1					
	研究推進科目	研究支援科目	【人間文化コース】				24	13						
			人間文化研究法	1		2		21	15					
	専門科目	【コミュニケーションコース】	コミュニケーション研究法	1		2		8	5		1		2	
			【人間文化コース】											
			(人間科学分野)											
			行動機構論研究Ⅰ	1・2		2			1					
			行動機構論研究Ⅱ	1・2		2			1					休講(21)：22年度開講
行動機構論演習Ⅰ			1・2		2			1						
行動機構論演習Ⅱ			1・2		2			1				休講(21)：22年度開講		
認知行動論研究Ⅰ			1・2		2		1							
認知行動論研究Ⅱ			1・2		2		1					休講(21)：22年度開講		
認知行動論演習Ⅰ			1・2		2		1							
認知行動論演習Ⅱ			1・2		2		1					休講(21)：22年度開講		
心理臨床論研究Ⅰ			1・2		2							休講(21)：22年度開講		
心理臨床論研究Ⅱ			1・2		2							休講(21)：22年度開講		
心理臨床論演習Ⅰ			1・2		2							休講(21)：22年度開講		
心理臨床論演習Ⅱ			1・2		2							休講(21)：22年度開講		
社会行動論研究Ⅰ			1・2		2		1							
社会行動論研究Ⅱ	1・2		2		1									
社会行動論演習Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講				
社会行動論演習Ⅱ	1・2		2		1									
行動文化論研究Ⅰ	1・2		2		1		1			平成21年4月1日教授昇進(21)				
行動文化論研究Ⅱ	1・2		2		1		1			平成21年4月1日教授昇進(21)、休講(21)：22年度開講				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	行動文化論演習Ⅰ	1・2		2		1	↓				平成21年4月1日教授昇進(21)、 休講(21)：22年度開講
	行動文化論演習Ⅱ	1・2		2		1	↓				平成21年4月1日教授昇進(21)
	生涯発達論研究Ⅰ	1・2		2			↓				} 平成21年3月31日退職 (21)、休 講(21)：22年度開講
	生涯発達論研究Ⅱ	1・2		2			↓				
	生涯発達論演習Ⅰ	1・2		2			↓				
	生涯発達論演習Ⅱ	1・2		2			↓				
	現代社会論研究Ⅰ	1・2		2			1				
	現代社会論研究Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	現代社会論演習Ⅰ	1・2		2			1				
	現代社会論演習Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	文化人類学研究Ⅰ	1・2		2		1					
	文化人類学研究Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	文化人類学演習Ⅰ	1・2		2		1					
	文化人類学演習Ⅱ (歴史・文化遺産分野)	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	考古学Ⅰ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	考古学Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	日本考古学Ⅰ	1・2		2			1				
	日本考古学Ⅱ	1・2		2			1				
	中国考古文化論Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	中国考古文化論Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	中国考古学Ⅰ	1・2		2		1					
	中国考古学Ⅱ	1・2		2		1					
	日本文化史Ⅰ	1・2		2		1					
	日本文化史Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	日本古代中世史Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	日本古代中世史Ⅱ	1・2		2		1					
	日本社会文化史Ⅰ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	日本社会文化史Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	日本社会史Ⅰ	1・2		2			1				
	日本社会史Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	日本近世史Ⅰ	1・2		2		1					
	日本近世史Ⅱ	1・2		2		1					
	日本近現代史Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	日本近現代史Ⅱ	1・2		2		1					
	ユーラシア歴史文化論Ⅰ	1・2		2		1					
	ユーラシア歴史文化論Ⅱ	1・2		2		1					
	ユーラシア歴史社会論Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	ユーラシア歴史社会論Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	アジア歴史文化論Ⅰ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	アジア歴史文化論Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講
	アジア歴史社会論Ⅰ	1・2		2			1				
	アジア歴史社会論Ⅱ	1・2		2			1				
	ヨーロッパ歴史文化論Ⅰ	1・2		2		1					
	ヨーロッパ歴史文化論Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	ヨーロッパ近現代史Ⅰ	1・2		2		1					
	ヨーロッパ近現代史Ⅱ (文芸・思想分野)	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	日本思想史研究Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	日本思想史研究Ⅱ	1・2		2		1					
	日本思想史演習Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	日本思想史演習Ⅱ	1・2		2		1					
	古典哲学研究Ⅰ	1・2		2		1					
	古典哲学研究Ⅱ	1・2		2		1					
	古典哲学演習Ⅰ	1・2		2		1					
	古典哲学演習Ⅱ	1・2		2		1					
	現代哲学研究Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	現代哲学研究Ⅱ	1・2		2		1					
	現代哲学演習Ⅰ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講
	現代哲学演習Ⅱ	1・2		2		1					
	美術史学Ⅰ	1・2		2			1				
	美術史学Ⅱ	1・2		2			1				
	日本古典・近代語研究Ⅰ	1・2		2			1				
	日本古典・近代語研究Ⅱ	1・2		2			1				
	日本古典・近代語演習Ⅰ	1・2		2			1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	日本古典・近代語演習Ⅱ	1・2		2			1					
	日本古典文学研究Ⅰ	1・2		2		1						} 平成23年3月31日退職 予定者(21)
	日本古典文学研究Ⅱ	1・2		2		1						
	日本古典文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	日本古典文学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	日本近代文学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	日本近代文学研究Ⅱ	1・2		2		1						
	日本近代文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	日本近代文学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	中国古代言語文学研究Ⅰ	1・2		2			1					
	中国古代言語文学研究Ⅱ	1・2		2			1					
	中国古代言語文学演習Ⅰ	1・2		2			1					
	中国古代言語文学演習Ⅱ	1・2		2			1					
	中国近現代言語文学研究Ⅰ	1・2		2			1					
	中国近現代言語文学研究Ⅱ	1・2		2			1					
	中国近現代言語文学演習Ⅰ	1・2		2			1					
	中国近現代言語文学演習Ⅱ	1・2		2			1					
	中国古代文化研究Ⅰ	1・2		2		1						
	中国古代文化研究Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講	
	中国古代文化演習Ⅰ	1・2		2		1						
	中国古代文化演習Ⅱ	1・2		2		1						
	ドイツ近代言語文学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	ドイツ近代言語文学研究Ⅱ	1・2		2		1						
	ドイツ近代言語文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	ドイツ近代言語文学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	ドイツ現代言語文学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	ドイツ現代言語文学研究Ⅱ	1・2		2		1						
	ドイツ現代言語文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	ドイツ現代言語文学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	ドイツ語講読Ⅰ	1・2		2		1						
	ドイツ語講読Ⅱ	1・2		2		1						
	ドイツ語作文Ⅰ	1・2		2		1						
	ドイツ語作文Ⅱ	1・2		2		1						
	フランス近代言語文学研究Ⅰ	1・2		2			1					
	フランス近代言語文学研究Ⅱ	1・2		2			1					
	フランス近代言語文学演習Ⅰ	1・2		2			1					
	フランス近代言語文学演習Ⅱ	1・2		2			1					
	フランス現代言語文学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	フランス現代言語文学研究Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講	
	フランス現代言語文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	フランス現代言語文学演習Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講	
	フランス美術史Ⅰ	1・2		2			1					
	フランス美術史Ⅱ	1・2		2			1					
	フランス語講読Ⅰ	1・2		2		1						
	フランス語講読Ⅱ	1・2		2			1				休講(21)：22年度開講	
	フランス語作文Ⅰ	1・2		2								
	フランス語作文Ⅱ	1・2		2								
	イギリス言語文学研究Ⅰ	1・2		2		1					平成23年3月31日退職予定者 (21)	
	イギリス言語文学研究Ⅱ	1・2		2		1					平成23年3月31日退職予定者 (21)、休講(21)：22年度開講 予定	
	イギリス言語文学演習Ⅰ	1・2		2		1					平成23年3月31日退職予定者 (21)	
	イギリス言語文学演習Ⅱ	1・2		2		1					平成23年3月31日退職予定者 (21)、休講(21)：22年度開講 予定	
	アメリカ近代言語文学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	アメリカ近代言語文学研究Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講	
	アメリカ近代言語文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	アメリカ近代言語文学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	アメリカ現代言語文学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	アメリカ現代言語文学研究Ⅱ	1・2		2		1					休講(21)：22年度開講	
	アメリカ現代言語文学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	アメリカ現代言語文学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	(言語科学分野) 記述言語学研究Ⅰ	1・2		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	記述言語学研究Ⅱ	1・2		2		1						休講(21):22年度開講
	記述言語学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	記述言語学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	言語理論研究Ⅰ	1・2		2			1					休講(21):22年度開講
	言語理論研究Ⅱ	1・2		2			1					
	言語理論演習Ⅰ	1・2		2			1					
	言語理論演習Ⅱ	1・2		2			1					
	対照文法研究Ⅰ	1・2		2		1						
	対照文法研究Ⅱ	1・2		2		1						休講(21):22年度開講
	対照文法演習Ⅰ	1・2		2		1						
	対照文法演習Ⅱ	1・2		2		1						休講(21):22年度開講
	認知言語学研究Ⅰ	1・2		2		1						
	認知言語学研究Ⅱ	1・2		2		1						休講(21):22年度開講
	認知言語学演習Ⅰ	1・2		2		1						
	認知言語学演習Ⅱ	1・2		2		1						
	英語学研究Ⅰ	1・2		2			1					
	英語学研究Ⅱ	1・2		2			1					休講(21):22年度開講
	英語学演習Ⅰ	1・2		2			1					
	英語学演習Ⅱ	1・2		2			1					
	英文法論研究Ⅰ	1・2		2			1					
	英文法論研究Ⅱ	1・2		2			1					
	英文法論演習Ⅰ	1・2		2			1					休講(21):22年度開講
	英文法論演習Ⅱ	1・2		2			1					休講(21):22年度開講
	【コミュニケーションコース】 (異文化コミュニケーション分野)											
	異文化理解とコミュニケーション	1・2		2		1						
	多文化共生のコミュニケーション	1・2		2		1						
	地域国際交流論	1・2		2		1						休講(21):22年度開講
	国際交流実践論	1・2		2				1				
	グローバル・イシュー研究	1・2		2				1				
	国際協力の事例研究	1・2		2				1				
	国際協力における日本の役割	1・2		2				1				
	多言語社会と言語紛争	1・2		2		1						
	言語政策論	1・2		2		1						
	多文化・多言語の接触	1・2		2		1	1					休講(21):22年度開講
	異文化接触と文化の生成	1・2		2		1						
	日中文化比較論	1・2		2		1						
	日韓(朝)文化交流の歴史と現状	1・2		2			1					
	日韓(朝)文化交流の理論と実践	1・2		2			1					
	日本・アジア対照研究	1・2		2		1						
	国際協力のための言語教育と実践	1・2		2		1						
	Language and Culture in English-speaking countries	1・2		2		1						
	Teaching Media English	1・2		2					1			
	Canadian Studies (メディア文化分野)	1・2		2		1						
	現代ジャーナリズム論	1・2		2		1						
	ヨーロッパ映画論	1・2		2		1						休講(21):22年度開講
	広告コミュニケーション論	1・2		2			1	1				平成21年4月1日准教授昇進(21)
	情報メディア論	1・2		2								
	情報とコミュニケーション	1・2		2			1					
	近代日本メディア史	1・2		2			1	1				平成21年4月1日准教授昇進(21)
	放送メディア論	1・2		2		1						
	新しい情報技術とコミュニケーション革命	1・2		2		1						
	マスコミュニケーションと現代社会	1・2		2		1						
	コミュニケーションの社会学	1・2		2			1					
	メディアと教育	1・2		2		1						
	マルチメディアと学習環境のデザイン	1・2		2		1						
	コミュニケーションデータ分析	1・2		2			1					
研究指導科目	課題研究演習Ⅰ	2	2			32	19	1				平成21年3月31日准教授退職、平成21年4月1日講師から准教授、准教授から教授への昇進、平成23年3月31日退職予定教授の追加による増減(21)、休講(21):22年度開講
	課題研究演習Ⅱ	2	2			29	20	2				

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 2	科目 224	科目 0	科目 226	科目 2 [0]	科目 224 [0]	科目 0 [0]	科目 226 [0]	

3 既設大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部								水戸市文京2-1-1	
人文コミュニケーション学科	4	170	-	680	学士(人文科学)	109.11	平成18		
社会科学科	4	225	-	900	学士(社会科学)	108.00	平成4		
教育学部								水戸市文京2-1-1	
学校教育教員養成課程	4	215	-	860	学士(教育学)	110.46	平成11		
養護教諭養成課程	4	35	-	140	学士(教育学)	105.71	平成11		
情報文化課程	4	60	-	240	学士(教養)	107.08	平成11		
人間環境教育課程	4	40	-	160	学士(教養)	104.37	平成11		
理学部	4		3年次					水戸市文京2-1-1	
理学科	4	205	10	840	学士(理学)	106.21	平成17		
工学部								日立市中成沢4-12-1	
機械工学科	4	85	3年次 45	340	学士(工学)	114.41	平成17		
生体分子機能工学科	4	60		240	学士(工学)	110.41	平成17		
マテリアル工学科	4	35		140	学士(工学)	126.42	平成17		
電気電子工学科	4	75		300	学士(工学)	110.00	平成17		
メディア通信工学科	4	45		180	学士(工学)	126.11	平成17		
情報工学科	4	65		260	学士(工学)	108.07	平成17		
都市システム工学科	4	50		200	学士(工学)	109.00	平成17		
知能システム工学科	4	50		200	学士(工学)	107.50	平成17		
“(夜間主コース)	4	40		160	学士(工学)	107.50	平成17		
農学部	4							阿見町中央3-21-1	
生物生産科学科	4	45	3年次 20	180	学士(農学)	111.11	平成12		
資源生物科学科	4	35		140	学士(農学)	111.42	平成12		
地域環境科学科	4	35		140	学士(農学)	108.57	平成12		

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。

4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<人文科学研究科 文化科学専攻>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
46	6	52	0	47	7	54	0	
(47)	(7)	(54)	(0)	[1]	[1]	[2]	[0]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：△1）

5 その他全般的事項

<人文科学研究科 文化科学専攻>

情報提供に関する事項

① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年 7月15日予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年 7月15日予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

事前伺い

[平成21年度設置]

計画の区分：研究科の専攻設置

茨城大学大学院 人文科学研究科 地域政策専攻

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 茨城大学
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務部総務課

職名・氏名 センモンイン 専門員・ ウノ 宇野 テルオ 照雄

電話番号 029-228-8009

（夜間） 029-228-8009

F A X 029-228-8019

e-mail uno@mx.ibaraki.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

目 次

	ページ
1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	4
3 既設大学等の状況	8
4 教員組織の状況	9
5 その他全般的事項	10

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 茨城大学

(2) 大学名

茨城大学 大学院人文科学研究科 地域政策専攻

(3) 大学の位置

〒310-8512
茨城県水戸市文京二丁目1番1号

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
人文科学研究科 地域政策専攻 修士(学術)	年 2	人 12	人 24	基礎となる学部名等 人文学部 社会科学科

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区 分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(-) 12	()	倍	
志願者数	(2) 14	()		
受験者数	(2) 13	()		
合格者数	(1) 8	()		
B 入学者数	(1) 8	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 0.66	()		

- (注) 1 ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		備 考
	平成21年度	平成22年度	
1年次	[5] 8	[]	
2年次	[0] 0	[]	
計	[5] 8	[]	

(注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [0] 0	計 [5] 8	[0%] 0%
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 8人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	(主な退学理由)		

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<人文科学研究科 地域政策専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
大学院 共通科目	基盤養成科目	地球環境システム論Ⅰ	1・2	1								
		持続社会システム論Ⅰ	1・2	1								
		人間システム基礎論Ⅰ	1・2	1								
		学術英会話	1・2	2								
		学校教育基礎論	1・2	2								
		科学と倫理	1・2	2								
		学術情報リテラシー	1・2	1								
	研究 科目 共通 科目	基盤養成科目	人文社会科学基礎論Ⅰ	1	1							
			人文社会科学基礎論Ⅱ	1	1							
		キャリア支援科目	外国語	英語講読	1・2	2						休講(21):22年度開講
				英作文	1・2	2						
				英会話	1・2	2						
				ドイツ語表現法	1・2	2						
				フランス語表現法	1・2	2						
中国語表現法	1・2	2										
日本語	日本語表現法Ⅰ	1・2	2									
	日本語表現法Ⅱ	1・2	2									
	インターンシップ	1・2	2									
	実践的キャリアデザイン論	1・2	2									
	高度情報処理	高度情報処理	1・2	2								
専攻 科目	基盤養成科目	専門基盤演習	1	2		7	3			平成21年4月1日准教授不補充による減(21)、平成21年4月1日専任教員の配置(21)		
		国際社会基盤演習	1	2		3	6	1				
		法律基盤演習	1	2		3	3	3	2			
		地域社会・福祉基盤演習	1	2		11	10	1				
	研究推進科目	研究支援科目	【国際経済社会コース】				8	1			平成21年4月1日准教授不補充による減(21)、平成21年4月1日専任教員の配置(21)	
			国際経済社会研究法	1	2		10	9				
			【地域法政策コース】				14	4	3			
		地域法政策研究法	1	2		13	4	2		平成21年4月1日専任教員の配置(21)、平成22年3月31日退職予定教授の追加増		
	専門科目	特定地域政策課題研究【国際経済社会コース】(経済・経営分野)	理論経済学研究Ⅰ	1・2	2			1			休講(21):22年度開講	
			理論経済学研究Ⅱ	1・2	2			1				
			経済統計研究Ⅰ	1・2	2		1					
			経済統計研究Ⅱ	1・2	2		1					
			経済政策研究Ⅰ	1・2	2			1				
			経済政策研究Ⅱ	1・2	2			1				
政治経済学研究Ⅰ			1・2	2		1						
政治経済学研究Ⅱ			1・2	2		1						
財政学研究Ⅰ			1・2	2		1						
財政学研究Ⅱ			1・2	2		1						
金融論研究Ⅰ	1・2	2		1								
金融論研究Ⅱ	1・2	2		1								
労働経済論研究Ⅰ	1・2	2		1								
労働経済論研究Ⅱ	1・2	2		1								
日本経済研究Ⅰ	1・2	2		1								
日本経済研究Ⅱ	1・2	2		1								
マーケティング論研究Ⅰ	1・2	2										
マーケティング論研究Ⅱ	1・2	2										
管理会計論研究Ⅰ	1・2	2				1						
管理会計論研究Ⅱ	1・2	2				1						
監査論研究Ⅰ	1・2	2			1							
監査論研究Ⅱ	1・2	2			1							

科目区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専 攻 科 目	研究 推 進 科 目	(国際社会分野)											
		アメリカ産業論研究Ⅰ	1-2	2			1					休講(21):22年度開講	
		アメリカ産業論研究Ⅱ	1-2	2			1						
		アジア経済論研究Ⅰ	1-2	2			1						
		アジア経済論研究Ⅱ	1-2	2			1					休講(21):22年度開講	
		現代資本主義論研究Ⅰ	1-2	2			1					休講(21):22年度開講	
		現代資本主義論研究Ⅱ	1-2	2			1						
		経済史研究Ⅰ	1-2	2					+			} 平成21年4月1日准教授不補 充による減(21)、 休講(21):22年度開講	
		経済史研究Ⅱ	1-2	2					+				
		国際政治学研究Ⅰ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		国際政治学研究Ⅱ	1-2	2					1				
		アジア政治論研究Ⅰ	1-2	2					1				
		アジア政治論研究Ⅱ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		アジア社会論研究Ⅰ	1-2	2					1				
		アジア社会論研究Ⅱ	1-2	2					1				
		ヨーロッパ社会史研究Ⅰ	1-2	2					1				
		ヨーロッパ社会史研究Ⅱ	1-2	2					1				
		ヨーロッパ現代史研究Ⅰ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		ヨーロッパ現代史研究Ⅱ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		社会地理学研究Ⅰ	1-2	2					1				
		社会地理学研究Ⅱ	1-2	2					1				
		経済地理学研究Ⅰ	1-2	2							1		平成21年4月1日専任教員の配置 (21)、 休講(21):22年度開講
		経済地理学研究Ⅱ	1-2	2							1		平成21年4月1日専任教員の配置 (21)
		【地域法政策コース】 (法律分野)											
		憲法研究Ⅰ	1-2	2					1				
		憲法研究Ⅱ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		民法研究AⅠ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		民法研究AⅡ	1-2	2					1				
		民法研究BⅠ	1-2	2							1		平成21年4月1日専任教員の配置 (21)
		民法研究BⅡ	1-2	2							1		平成21年4月1日専任教員の配置 (21)、 講(21):22年度開講 休
		刑法研究Ⅰ	1-2	2							1		
		刑法研究Ⅱ	1-2	2							1		休講(21):22年度開講
		商法・経済法研究Ⅰ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		商法・経済法研究Ⅱ	1-2	2					1				
		労働法研究Ⅰ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		労働法研究Ⅱ	1-2	2					1				
		社会保障法研究Ⅰ	1-2	2							1		
		社会保障法研究Ⅱ	1-2	2							1		休講(21):22年度開講
		行政法研究Ⅰ	1-2	2							1		休講(21):22年度開講
		行政法研究Ⅱ	1-2	2							1		
		比較法研究Ⅰ	1-2	2					1				
		比較法研究Ⅱ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講
		(地域社会・福祉分野)											
		地域社会論研究Ⅰ	1-2	2					1				平成22年3月31日退職予定者(21)
		地域社会論研究Ⅱ	1-2	2					1				平成22年3月31日退職予定者(21)
地域経済論研究Ⅰ	1-2	2					1						
地域経済論研究Ⅱ	1-2	2					1						
農業経済論研究Ⅰ	1-2	2					1				休講(21):22年度開講		
農業経済論研究Ⅱ	1-2	2					1						
地方自治論研究Ⅰ	1-2	2					1						
地方自治論研究Ⅱ	1-2	2					1						
都市計画論研究Ⅰ	1-2	2					1						
都市計画論研究Ⅱ	1-2	2					1						
消費社会論研究Ⅰ	1-2	2					1						
消費社会論研究Ⅱ	1-2	2					1						
環境社会学研究Ⅰ	1-2	2							1		休講(21):22年度開講		
環境社会学研究Ⅱ	1-2	2							1				
福祉政策論研究Ⅰ	1-2	2									休講(21):22年度開講		
福祉政策論研究Ⅱ	1-2	2									休講(21):22年度開講		
産業・労働社会学研究Ⅰ	1-2	2					1						

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻科目	研究推進科目	産業・労働社会学研究Ⅱ	1・2		2		1					休講(21): 22年度開講 平成21年4月1日准教授不補充による減(21)、平成22年3月31日退職予定教授の追加増
		家族社会学研究Ⅰ	1・2		2		1					
		家族社会学研究Ⅱ	1・2		2		1					
		社会システム論研究Ⅰ	1・2		2		1					
		社会システム論研究Ⅱ	1・2		2		1					
		行政学研究Ⅰ	1・2		2		1					
		行政学研究Ⅱ	1・2		2		1					
		公共政策論研究Ⅰ	1・2		2		1					
	公共政策論研究Ⅱ	1・2		2		1						
	研究指導科目	課題研究演習Ⅰ	2	2			24	12				
課題研究演習Ⅱ		2	2			23	13	2				

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	115	0	117	2	115	0	117	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{117} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[] 内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	茨城大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部								水戸市文京2-1-1	
人文コミュニケーション学科	4	170	-	680	学士(人文科学)	109.11	平成18		
社会科学科	4	225	-	900	学士(社会科学)	108.00	平成4		
教育学部								水戸市文京2-1-1	
学校教育教員養成課程	4	215	-	860	学士(教育学)	110.46	平成11		
養護教諭養成課程	4	35	-	140	学士(教育学)	105.71	平成11		
情報文化課程	4	60	-	240	学士(教養)	107.08	平成11		
人間環境教育課程	4	40	-	160	学士(教養)	104.37	平成11		
理学部	4		3年次					水戸市文京2-1-1	
理学科	4	205	10	840	学士(理学)	106.21	平成17		
工学部								日立市中成沢4-12-1	
機械工学科	4	85	3年次 45	340	学士(工学)	114.41	平成17		
生体分子機能工学科	4	60		240	学士(工学)	110.41	平成17		
マテリアル工学科	4	35		140	学士(工学)	126.42	平成17		
電気電子工学科	4	75		300	学士(工学)	110.00	平成17		
メディア通信工学科	4	45		180	学士(工学)	126.11	平成17		
情報工学科	4	65		260	学士(工学)	108.07	平成17		
都市システム工学科	4	50		200	学士(工学)	109.00	平成17		
知能システム工学科	4	50		200	学士(工学)	107.50	平成17		
“(夜間主コース)	4	40		160	学士(工学)	107.50	平成17		
農学部	4							阿見町中央3-21-1	
生物生産科学科	4	45	3年次 20	180	学士(農学)	111.11	平成12		
資源生物科学科	4	35		140	学士(農学)	111.42	平成12		
地域環境科学科	4	35		140	学士(農学)	108.57	平成12		

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。

4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<人文科学研究科 地域政策専攻>

専任教員数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助 手	
35	3	38	0	36	4	40	0	
(36)	(4)	(40)	(0)	[1]	[1]	[2]	[0]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：△1）

5 その他全般的事項

<人文科学研究科 地域政策専攻>

情報提供に関する事項

① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年 7月15日予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成21年 7月15日予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。